



## むかつく 第2回 JAL 向津具ダブルマラソン

6月10日(日)、油谷総合運動公園をスタート・ゴールとして、第2回向津具ダブルマラソンが開催されました。種目は、ダブルフルマラソン(84.39km)・シングルフルマラソン(42.195km)・棚田ウォーク(約30km)の3種目です。大会コースは、アップダウンの激しい難コースですが、元乃隅稻成神社や東後畑棚田などの、風光明媚で神秘的な景観あふれる向津具半島の素晴らしい絶景がお迎えし、各エイドポイントでは地元の美味しい食材とスタッフの優しさが、参加者の皆さまを癒します。今年の大会には、1,139人が参加しました。

なお、ダブルマラソン・シングルフルマラソンの男女総合優勝者には、JAL国内線航空券が贈呈されます。

*Be a Friend*

# 平成三十年 定時総会



五月三十日(水)午後二時三〇分からラポールゆや大ホールにおいて、長門市長代理 大谷恒雄副市長、長門市議会議長代理 重廣正美副議長をはじめとすご来賓をお迎えして、盛大に開催されました。総会は、宗重理事の開会のことは、木下理事長の挨拶、来賓祝辞、来賓紹介がありました。続いて議長に油谷地区の小濱善文

氏を選出し、議案審議に入りました。議案審議は、第一号議案の平成二十九年事業報告の承認を含め、提出三議案について順次提案理由の説明及び質疑が行われ、いずれも原案のとおり可決、承認されました。議事終了後、廣田理事の開会のことばをもって盛会裡に定時総会を終えました。

**第一号議案**  
「平成二十九年事業報告の承認について」  
**第二号議案**  
「平成二十九年収支決算報告及び監査報告について」

我が国の経済情勢が緩やかに回復している中、シルバー人材センター事業を取り巻く環境は、団塊世代が労働市場から退出しているものの、センター会員数が年々減少している状況が続いており、会員の増強が喫緊の課題となっていること、事業実績については、総受注額が対前年度比五・九%の減となったことが報告されました。引き続き収支決算報告並びに監事の堀喜一郎氏による監査報告が行われた後、両議案は、賛成多数により原案のとおり承認されました。

**第三号議案**  
「理事長に対する権限委任について」

これにつきましては、山口県知事に提出する事業報告及び収支決算報告等の関係書類、また一般の閲覧に供する書類等に関しまして、会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正、違算や誤字の修正並びに行政庁からの修正指示があった場合のみ、その修正を理事長に二任いただくべく総会の決議をお願いするものである。という事務局からの提案理由の説明があり、賛成多数により原案のとおり可決されました。

**報告第一号**  
「平成三十年事業計画について」  
**報告第二号**  
「平成三十年収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて」

我が国においては、元気で行動的な高齢者が増加しており、「一億総活躍社会」の実現に向けて、高齢者が働きやすい環境整備が重要となっている。こうした中でシルバー人材センターが、高齢者の受け皿としての機能を十分果たし、地域社会の支

え手となるためにも会員及び就業機会の拡大を重点課題として取り組む必要がある。当センターを取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあるが、こうした様々な問題に対処するため、関係諸機関のご支援、ご協力を賜りながら、効率的な事業運営と活性化に努めていく。

続いて平成三十年収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて事務局から内容の説明があり、両報告を終わりました。



# 理事長あいさつ



理事長  
木下紀一郎

平成三十年度公益社団法人 長門市シルバー人材センター定時総会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日はご多忙の中、このように多くの会員の皆様方にご出席いただき、まことにありがとうございます。また、平素から当センターの事業運営に多大なご理解とご支援をいただいております。長門市長 大西倉雄様をはじめ、ご来賓の皆様方には、公務ご多用の中、ご臨席を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国の社会情勢は、かつて経験したことのない超高齢社会に対応していくため、従来の少子化対策だけでなく、女性や高齢者の働き方改革など、人口減を前提とした社会の仕組みづくりを早急に進めることが求められています。

また、政府が提唱する二億総活躍

プラン」は、経済活動の維持を図るため、高齢者に支えられる側から支える側に回ってもらいたいという意図もあり、高齢者になっても「引退」しない時代は目前に迫っています。

一方シルバー人材センターを取り巻く環境につきましては、人手不足分野や保育及び介護等の現役世代を支える分野での労働力確保に貢献するシルバー人材センターの役割は地域社会の中でますます大きくなっていますが、事業の根幹となる会員数は企業の定年延長や再雇用制度の拡充等の要因により全国的に伸び悩んでいます。

当センターにおきましても会員数の減少に歯止めがかからず、契約金額の減少と相まって依然として厳しい事業運営が続いており、今後、「会員の増強」と「就業機会の開拓」に会員・役員が総力を挙げて取り組むことが最重点課題となっております。

こうした中、国及び市などの関係機関からのご支援、特に長門市においては補助金の支援や公共事業等発注の維持に特段のご配慮をいただいていることに対し衷心より厚くお礼を申し上げます。こうした温かいご支援を受けながら、市民の皆様や行政から信頼

されるよう会員・役員が一丸となって親切・丁寧な就業やボランティア活動などを通して地域貢献に努めてまいりました。

平成二十九年度の事業実績の概要につきましては、国が推進している働き方改革における高齢者の就業促進に因應するため「就業機会の拡大」に努めた結果、前年度に比べて派遣契約金額は六十六・八％の大幅な増加となりましたが、請負契約金額が五・九％の減となったため、請負・派遣を合わせた総契約金額は三・二％の減少となりました。

また、安全就業の取り組みでは、安全委員による安全パトロールの実施や職群班長による安全就業の指導・点検等、事故の未然防止に努めました。残念ながら傷害事故が多発しました。言うまでもなく、シルバー人材センター事業において「安全就業」は何よりも大切です。しかし、安全就業の重要性を理解しただけでは事故を防ぐことはできません。自らの安全については、人から言われるのを待つのではなく、一人一人が安全意識の徹底とその高揚を図り、常に安全就業を心がけることが最も重要です。

どうか会員の皆様には健康で生きがいのある生活と就業やボランティア活動を通じて地域社会に貢献できる喜びを感じていただくとともに、今後のシルバー人材センター事業発展のために一層ご尽力いただきますようよろしくお願いいたします。

結びになりますが、長門市をはじめ関係機関、関係事業所等の限りないご発展と、会員の皆様並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。ご挨拶いたします。

## 役員紹介

（役員）

理事長	木下紀一郎
常務理事	橋本和則
理事	岡本善克
三浦政雄	
田村耕治	
横田新吾	
長富隆士	
宗重宏和	
廣田隆男	
山田恵美子	
寺岡秀勝	
杉村京子	
堀喜一郎	
監事	

# 事業実績状況

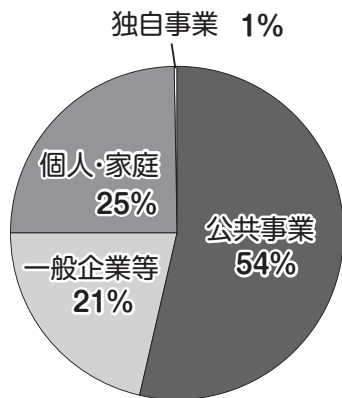
(平成30年3月31日現在)

## 会員数

(単位：人)

	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男性	1	29	82	111	67	27	317
女性	2	16	34	30	31	16	129
計	3	45	116	141	98	43	446

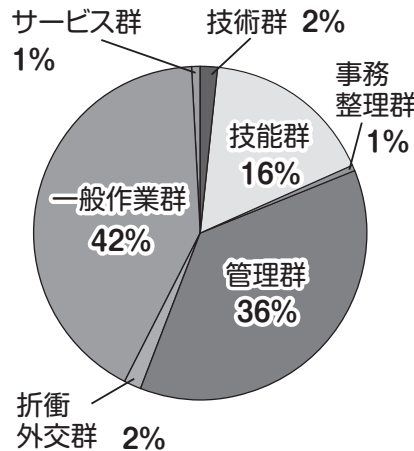
## 業種別就業状況



(単位：千円)

公共事業	108,588
一般企業等	42,748
個人・家庭	50,204
独自事業	20
計	201,560

## 職群別就業状況



(単位：千円)

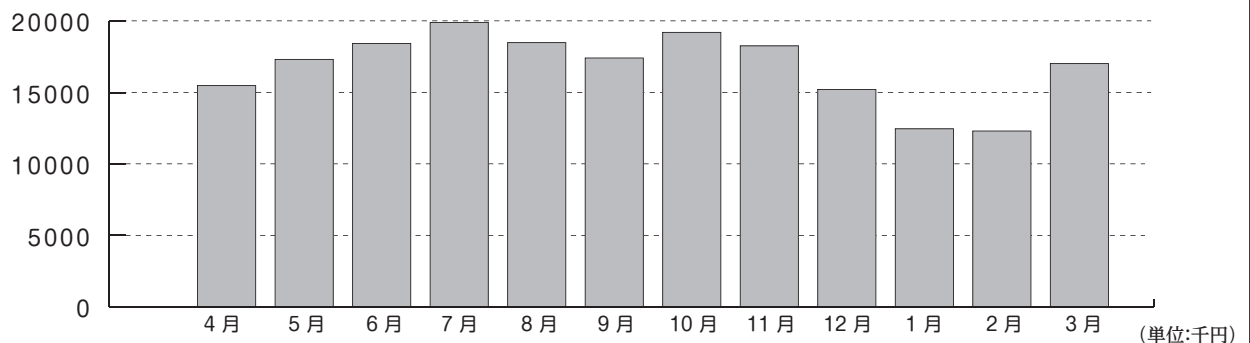
技術群	3,454
技能群	33,558
事務整理群	1,319
管理群	74,358
折衝外交群	3,497
一般作業群	84,037
サービス群	1,337
計	201,560

## 派遣事業実績

件数 (件)	16
契約金額 (千円)	14,098
就業実人員 (人)	26
就業延人員 (人)	2,631



## 契約金額 (請負・委任) の推移



(月別)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当年度	15,488	17,319	18,437	19,908	18,493	17,419	19,210	18,267	15,217	12,465	12,310	17,027	201,560

## 全国統一スローガン

# 「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

## 全国安全就業強化月間

### 平成三十年安全就業対策

#### ◆◆◆ 安全が全てに優先する ◆◆◆

- (1) 安全・適正就業委員会の開催、「安全・適正就業対策基本計画」の策定及び事故の要因分析と具体的な防止策の徹底
- (2) 重篤事故につながる就業の見直し
- (3) ヒヤリ・ハット体験事例を収集し、要因を分析した対策を講じた事故の防止の徹底
- (4) 就業途上における交通事故の防止
- (5) 安全就業対策の総点検の実施
- (6) 安全・適正就業の研修及び点検
- (7) 会員からの安全標語の募集、シルバー人材センター・施設・就業現場等への安全標語、垂れ幕、ノボリ等の掲示などによる会員すべての安全意識の徹底
- (8) 会報等への安全意識啓発のための特集記事の掲載
- (9) 会員に対して安全意識啓発及び情報の共有化を図るための資料等の配布など
- (10) 月間中における「安全意識高揚の日」の設定及び安全表彰の実施



### 安全標語

これくらいと、思う心に  
落とし穴  
悔るな  
慣れた作業も基本に戻れ

日置地区

吉永勝之

# 会員の ひろば

## 特技をつくる

長門地区 伊達 徹

昨年、幼稚園の仕事を引退。これからの人生をどう生きるか私の大きい課題です。

私の信条は可能な限り誰かの役に立ち、感謝されることがベストであると考えて来ました。そして、生活の中で筆を使うことを心がけて来ましたので、この力を生かし、文字で役立ちたいと思い、シルバー人材センターの会員となりました。

八十の手習いで、毎日短時間ではありますが、特技が生かせるよう頑張っているところです。



## 一年を振り返って

三隅地区 田中むつ子

シルバー人材センターに入会して一年が経ちました。暑い季節に初めての仕事で苦労しましたが、他の会員の方々に教わりながら少しずつ慣れてきました。

仕事は、草刈り・剪定の後始末や、時々草取りをしています。草刈り後の綺麗になったのを見ると達成感があり、屋外の仕事ですが、青空の下で働くのも悪くはないです。また、知らない場所での仕事を通じて、三隅をもっとよく知ることができたのも良かったです。

一年が過ぎ、きつい仕事もありましたが、いろいろな人とも交流ができてとても良かったと感じています。これからも週二日程度のペースで仕事が出来たらいいと思います。



## サッカー大好き

長門地区 永井武司

昨年三月末、公務員を定年退職し、九月にシルバー人材センターに入会しました。

私はサッカー大好き人間で、六月十四日に開幕するロシアW杯を楽しみにしています。日本代表も出場しますが、この文章を書いている現時点(六月一日)での私の予想は、日本



は二分一敗(コロンビア、セネガルとは引き分け、ポーランドには敗れる)で、決勝はベルギー対イングランドになるのでは?と予想しています。日本についてはいい方にはずれることを期待していますが、いずれにしても寝不足の日々が続きそうです。

これからもお世話になります。皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

## チェーンソー講習会に参加して

日置地区 藤井克美

現役の頃の職種は事務系でしたが、退職し、健康維持のためにも第二の人生は体を動かす仕事がしたいと思うようになりました。

草刈り機もチェーンソーも自己流です。仕事で使うには度きちんと勉強をしたいと思います。そんな時にシルバー人材センターが開催する『チェーンソー講習会』に参加させていただき、それが縁でシルバー人材センターに入会することになりました。

まだまだ若輩者ですが、どうぞよろしくお願いします。

## 仕事をいただいて

長門地区 宮本沙得子

認知症を患った母を三年前、身体の不自由だった夫を昨年亡くして、自分の健康維持のためにと思い、シルバー人材センターの説明会に参加し入会いたしました。

年中家にいると「明日があるから…」となかなか片付かなかった家の中が、仕事をするようになったおかげか、家の内外がテキパキと片付き充実した日々を過ごせており、大変有難く思っています。

健康が続くかぎり地域に貢献していきたいと願っています。



## 新人です。よろしく

長門地区 山根雅尚

仕事の関係で、三年前に長門へ帰ってきました。故郷とはいえ、四十三年も離れていたため、浦島太郎の気分です。

四月からシルバー人材センターに入会させていただきましたが、健康に気をつけて、安心・安全をモットーに頑張りたいと思います。

趣味は卓球で、仙崎クラブに所属し、週に二回練習をして、時々ローカルの試合に出ています。

皆様、どうぞよろしく願っています。

## 初めまして

日置地区 吉津英紀

昨年退職し、毎朝ウォーキングをしております。健康のため、有意義な生活を送るためにと、この度シルバー人材センターに入会しました。

「地域の皆様のお役に立てれば」と思っております。どうぞよろしく願っています。



## シルバー人材センター一年生

長門地区 吉富敏子

少子高齢社会の中で、労働人口が減少しており、「次世代の人たちは大変だな…」と感じながら、自分に何ができる訳でもなし、と畑の草むしりをしておりました。

私も高齢者の仲間入りをしましたが、幸いまだ元気に動く事が出来るので、何かのお役に立てればと思い、このたびシルバー人材センターに入会いたしました。

汗を流して働くと、健康のためにも良く、また人に喜んでいただけると、自分も幸せな気持ちになれ、感謝しています。

微力ですが、皆様どうぞよろしく願っています。



# ひよとまき



## 「笑える幸せ」

深川湯本 佐貫 勝代

一年で一番緑が豊かな季節。早朝、散歩をしていると、川辺の笹藪からウグイスの囀りが聞き放題。自然の中でゆつくり暮らせる幸せ。

歩き終え、家に着いてから「シルバ―だより」に目を通す。会報の原稿締切が六月一日と、あと二週間後となっている。何か書くことはないかと記憶を繰れば、「あーあった、子守の事が。」

絶好の桜日和だった今年の四月一日、孫二人、老人二人で満開の桜咲くお寺へ。まず参詣を済ませ、花の波、人の波の中、大樹の下にシートを広げ、手作り簡単弁当で小宴会。思いがけないイベントに二人の児は目と目を合わせ、「おいしいねー！」と私の株も急上昇。児に歩を合わせることは大変だが、これが幸せかも…。

ベトナムの民族衣装に身を包んだ女性参拝客達も訪れ、蝶が舞うように

歩くその姿に、参道が急に華やぐ。それを見た他の参拝客からのシャッターの音、音、音。二人の児の目にはどう映ったことか。「私の誕生日、フワフワ着るね。」と三歳になる妹が駆け回る。たつぷり三時間は遊び、拗ねる児たちをなだめながら我が家に。

さぞ疲れただろうと思ってお風呂に入れると、スッキリしたのか興奮がさめきれないのか、さつき見た民族衣装を真似、ストール、スカーフを巻き走り回っている。それ見た主人が面白可笑しく孫たちに、

「ビンタ、はる（張る）ぞー」と言う、「はった（貼った）ら剥ぐもん！」と孫たちが返す。

我慢しきれず吹き出す私達に、「楽しいねー！」の声で再び四人で笑ってしまう。疲れを知らぬ二人の児に今日は完敗。

迎えが来ると、大きな声で「また来るからねー」の繰り返し。押し寄せる私の疲れは最終電車に乗せ、お風呂につかる。元気であれば何より。

ハラハラ、ドキドキの子守だったが、笑えることの大切さを知る一日でした。

# シルバー文芸

## 俳句

- 湯上りの 頬涼しけり 若葉雨
- どんぐりの 実の音激しく 風通る
- 煌煌と 黄金輝く 麦畑

深川湯本 大田 浩己

- 野仏に 供えて有りし 山葡萄

深川湯本 佐貫 勝代

## 短歌

- うとまるる 老いて暮しも 良薬の 緑と風の 野辺を歩まん

深川湯本 佐貫 勝代

## 川柳

- 小さな手 大きなふうせん 追う児かな
- 浜日傘 揺れて少女の 胸も揺れ

深川湯本 佐貫 勝代



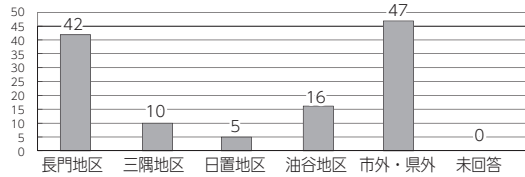
# ■ シルバー人材センターの利用に関するアンケート調査結果 ■

平成30年3月実施

個人家庭・事業所200件に調査し、回収数は120件（回収率 60.0%）でした。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

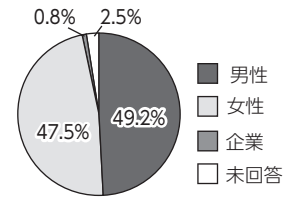
## 問1 回答者について

### ①お住まいの地域

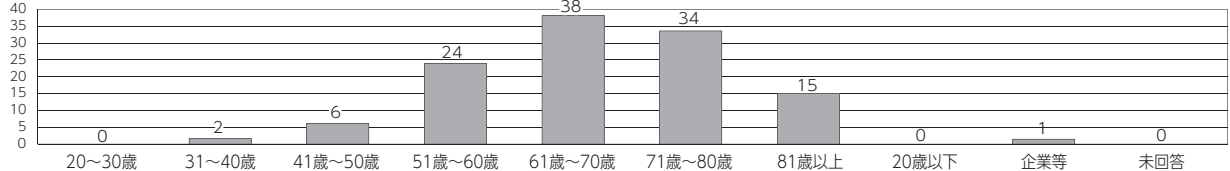


### ②性別

性別	人数	%
男性	59	49.2%
女性	57	47.5%
企業	1	0.8%
未回答	3	2.5%
合計	120	100%



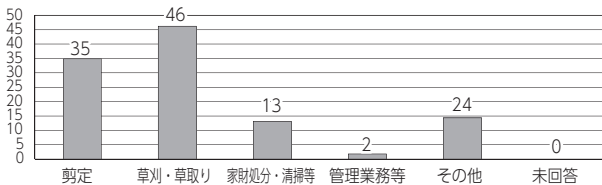
### ③年齢



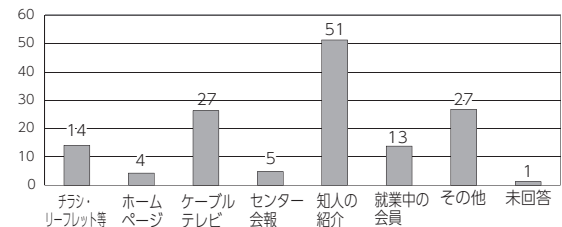
## 問2 シルバー人材センターについて

### ①今回ご利用された仕事の内容は？

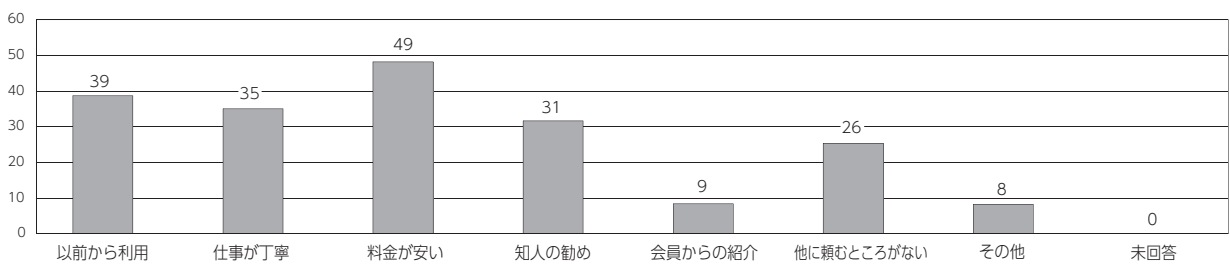
（一番最近ご利用いただいたものをひとつお選びください）



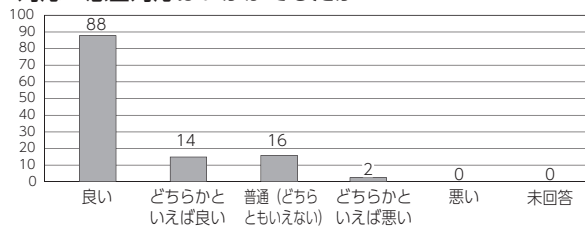
### ②シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？



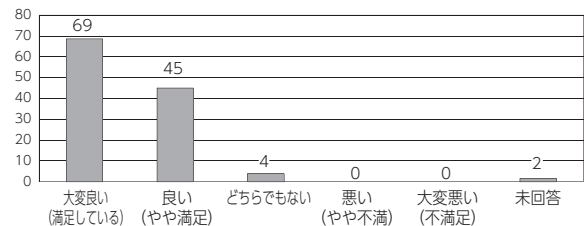
### ③シルバー人材センターを利用されたきっかけは？



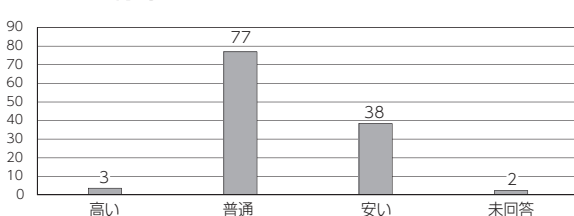
### ④センターへ仕事を依頼されたときの職員の電話対応・窓口対応はいかがでしたか？



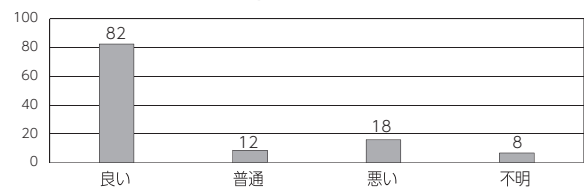
### ⑤ご利用されたときの仕事の出来栄はいかがでしたか？



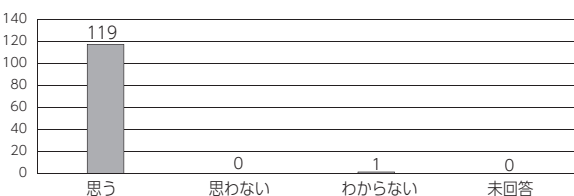
### ⑥センターの利用料金について



### ⑦会員の態度（就業中の態度や、あいさつ等のマナー等）はいかがでしたか？



### ⑧今後も仕事を頼んでみようと思うか？



# 会員募集中

公益社団法人 長門市シルバー人材センター  
平成30年度 入会説明会日程

7月26日(木)	12月13日(木)
8月 9日(木)	12月27日(木)
8月23日(木)	1月10日(木)
9月13日(木)	1月24日(木)
9月27日(木)	2月14日(木)
10月11日(木)	2月28日(木)
10月25日(木)	3月14日(木)
11月 8日(木)	3月28日(木)
11月22日(木)	

◆長門会場…シルバー人材センター事務局  
(東深川正明市4区)

午前10時～

◆油谷会場…シルバー人材センター油谷事務所  
(油谷新別名)

午後1時半～

- ・満58歳以上の健康で働く意欲のある方をお待ちしています！
- ・所要時間は、約1時間30分。
- ・現在、雇用保険(失業保険)を受給中の方が、センターの仕事をするとう保険が停止します。不都合な方は終了後の入会をお願いします。
- ・都合により変更する場合がありますので、電話でご確認のうえ、お越しください。



チエブクロー

## 編集後記

五月中旬に、NHKの番組でシルバー人材センターの事について紹介されました。日本においては急激な少子高齢化社会を迎え、世の中で発生する仕事とそれをこなす人とのバランスが崩れてきており、特に若年者は3K(きつい汚い・危険)の仕事が嫌う傾向にあります。そういった仕事はシルバー人材センターに回ってきており、全国的にシルバー人材センターが貴重な存在となっている、との内容でした。このことから、将来にわたって我々シルバー人材センターに求められる業務は益々増大するものと思われまします。しかし、同時に高齢者でもあることから就業中の事故や、交通事故も増加しており、深刻な問題となっていることも指摘されていきました。

まだまだ厳しい暑さが続きます。お互い事故の無いようにして、暑い夏を乗り切りましょう。

# シルバー人材センターが お手伝いします！

お申込み・お問合せは、お気軽にご相談ください

### 技能を必要とする分野

- 植木剪定
- 塗装
- 大工・左官
- 網戸張替など



### 専門技術分野

- 経理事務
- パソコン編集など



### 事務分野

- 毛筆筆耕
- 受付事務
- 文書整理
- 調査事務など



### 折衝・外交の分野

- 広報等の配布
- 検針・集金など



### 屋内外の一般作業

- 公園清掃
- 園芸
- 除草・草刈
- 包装など



### 管理分野

- 駐車場管理
- 施設管理など



### サービス分野

- 買い物や通院の付き添い
- 家事援助など



### 安全・適正就業について

センターには、会員の総意により定められた就業規則があります。もし、万一の事故等が発生した場合は、シルバー傷害保険等(障害・賠償責任)で対応します。

### 総務委員会

委員長	長富 隆士	委員	廣田 隆男
副委員長	山田恵美子	//	守永 勇
委員	田部 京子	//	吉永 勝之
//	松尾 邦憲		

# 公益社団法人 長門市シルバー人材センター

〒759-4101 山口県長門市東深川正明市4区

TEL 0837-22-5639 FAX 0837-22-6547

三隅事務所

〒759-3803  
長門市三隅下豊原  
TEL 43-2588  
FAX 43-2588

日置事務所

〒759-4401  
長門市日置上市  
TEL 37-2515  
FAX 37-2515

油谷事務所

〒759-4503  
長門市油谷新別名  
TEL 33-0009  
FAX 33-0009